

中西部

# ヤングサッカーニュース 2006 1

発行責任者／(財)静岡県サッカー協会中西部支部支部長 鎌田昌治 企画構成編集責任者／滝本義三郎

## 世界で輝け! 希望の星たち

### 若き3選手と少年たちのQ & A

Q1・小学生時代はどのくらい練習しましたか?  
長谷部 週に5日ぐらい練習していました。  
成岡 週1回  
枝村 ほぼ毎日、2~3時間

Q2・小学生時代はどのような練習をしましたか?  
長谷部 リフティングとかたくさんボールに触る練習をしていました。  
成岡 2人1組で基本練習。  
枝村 基礎練習。壁に向かってボールを蹴る(両足とも)こともした。

Q3・小学生時代はどのような練習が大切ですか?  
長谷部 とにかく、たくさんボールに触った方がいいと思います。  
成岡 基本!  
枝村 基礎練習(ドリブル、パス、トラップなど)。

Q4・左足(利き足以外)でもよく蹴られるようになるにはどうしたらいいですか?  
長谷部 練習から意識して蹴るようにしたらいいと思います。  
成岡 失敗しても、毎日毎日の積み重ね。  
枝村 練習あるのみ。

Q5・リフティングは何回できましたか?(今は何回できますか?)  
長谷部 回数はわかりませんが、1時間ぐらいは出来たと思います。  
成岡 1000回(疲れるまで)今はわかりません。  
枝村 1000回程度。(今は何回でもできます)



長谷部 誠  
浦和レッドダイヤモンズ  
1984.1.18生  
MF  
青島東小→青島中→藤枝東高

2006年、あけましておめでとうございませう。W.C.U.P・ドイツ大会の開催年であり、日本代表がどんな活躍をするか最大の楽しみである。過去の大会に中西部地域から中山雅史・名波浩南選手(我孫子ジュビロ)の2人が出場し、歴史に残る活躍を果たした。アジア1次予選では、山田暢久選手(レッズ)が活躍した。ジーコ監督が推薦する日本代表に長谷部誠選手(レッズ)が選ばれた。長谷部選手は2004年ナビスコカップ・ニューヒーロー賞とJリーグ・ベストイレブン賞を受賞。2005年はレッズの中心選手として活躍し、Jリーグ進優勝と天皇杯優勝に貢献した。成岡翔選手(ジュビロ)は2003年ワールドユース大会に日本代表として出場し、2005年シーズン後半はレギュラーに定着し存在感をアピールした。枝村匠馬選手(エスパルス)は、ルーキーイヤーの昨シーズン後半に出場し1部残留に貢献した。

中西部地域出身の若手Jリーガーとして今年の活躍に期待したい。



成岡 翔  
ジュビロ磐田  
1984.5.31生  
MF  
六合小→六合中(EWSFC)→藤枝東高

Q6・中学生時代に身に付けたいと思う技術は何ですか?  
長谷部 技術よりサッカーを楽しむことです。  
成岡 やっぱり基本。  
枝村 個人技術(ドリブル、パス、トラップの精度を高める)

Q7・得意なプレーは何ですか?  
長谷部 スルーパス 成岡 ヘディングが好き 枝村 ドリブル

Q8・どんな性格ですか?  
長谷部 負けず嫌い 成岡 やさしい  
枝村 シャイだが、目立ちたいと思うこともある。

Q9・どうしたらプロ選手になれるか?(どんな事を身に付けたいですか?)  
長谷部 人に負けたくないという強い気持ちを持つ事と、サッカーを愛する事です。  
成岡 1つ人には負けない事をつくる。  
枝村 個人技術を高める。プレーのいいイメージを持つ、ひらめき。(うまい選手のいいプレーをみる)

Q10・食生活で気を付けている事はありますか?(子供の頃はどうか?)  
長谷部 牛乳をたくさん飲んで、出されたものは残さず全部食べて、そしてよく寝ました。  
成岡 野菜をいっぱい食べる。  
枝村 子供の頃から3食欠かさずとっています。



枝村 匠馬  
清水エスパルス  
1986.11.16生  
MF  
川崎小→藤原中(清水エスパルスJY)→静岡市立高(清水エスパルスJY)

Q11・尊敬している選手は誰ですか?(その理由は?)  
長谷部 同じレッズの田中達也選手です。(サッカーに対して、非常に自分自身に厳しくて、ストイックなところです)  
成岡 ジダン(うまい!)  
枝村 ランバード・ジュラード(得点力のあるMF、パス・展開力が素晴らしい)

Q12・高校生時代のモチベーションの持ち方はどうしていましたか?  
長谷部 全国大会に出たいという一心で頑張りました。  
成岡 全ての大会で優勝を目指す事。  
枝村 負けず嫌いのため、普段から勝負事についてはモチベーションが高い。

Q13・プロと高校生の時の試合ではどんな違いがありますか?  
長谷部 プレーや判断のスピードが全然違いました。  
成岡 スピード!っていうか全部。  
枝村 一つひとつのプレーに対する責任感やこだわりが、プロになってさらに強く意識するようになった。

Q14・Jリーガーとしての心構えと新シーズンの抱負をお願いします。  
長谷部 いつも応援ありがとうございます。常に高い目標を持ち、自分自身が楽しんでプレー出来るように努力していきたいです。今後も、皆様のご声援を力にがんばっていきます。  
成岡 チームの中心選手になる事。  
枝村 自分は楽しくプレーし、そのプレーでみなさんが喜び、楽しんでもらえたらと思う。チームの顔となれるように、試合に出場し続け、がんばっていききたい。

中山 雅史	ジュビロ磐田 FW	1967・9・23生 岡部小→岡部中→藤枝東高→筑波大
名波 浩	ジュビロ磐田 MF	1972・11・28生 西益津小→西益津中→清水商業高→順天堂大
山田 暢久	浦和レッドダイヤモンズ MF	1975・9・10生 稲葉小→藤枝中→藤枝東高
久保山由清	清水エスパルス FW	1976・7・21生 東益津小→東益津中→静岡学園高→横浜フリューゲルス
石井 俊也	京都パープルサンガ MF	1978・1・19生 大洲小→大洲中→静岡学園高→浦和レッズ→ベガルタ仙台
河村 崇大	セレッソ大阪 MF	1979・10・4生 六合小→六合中→常葉菊川高(ジュビロ磐田Y)→アトレティコリバープレート(アルゼンチン)→ジュビロ磐田
石川 竜也	鹿島アントラーズ DF	1979・12・25生 西益津小→西益津中→藤枝東高→筑波大
大井健太郎	ジュビロ磐田 DF	1984・5・14生 高洲南小→高洲中(ACMブルックスFC)→藤枝東高
赤星 貴文	浦和レッドダイヤモンズ MF	1986・5・27生 富士神戸小→吉原北中(清水エスパルスJY)→藤枝東高
鈴木 真司	清水エスパルス FW	1986・8・29生 高洲小→高洲中(清水エスパルスJY)→静岡中央高(清水エスパルスY)
山本 真希	清水エスパルス MF	1987・8・24生 大津小→島田第二中(清水エスパルスJY)→静岡学園高3年(清水エスパルスY)

(J1 チームのみ)





中西部

# ヤングサッカーニュース 2006 4

発行責任者/財静岡県サッカー協会中西部支部支部長 鎌田昌治 企画構成編集責任者/滝本義三郎

中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>



中西部トレセン VS 西部トレセン

中西部トレセン				
番号	位置	氏名	所属チーム	学年
1	GK	甲斐 透真	藤枝明誠 SC	2
2	DF	大石 俊樹	エスパルス SS 榛原	2
3	DF	増田 浩史	エスパルス SS 榛原	2
4	DF	対馬 宣人	島田第一中学校	2
5	MF	小川 哲生	藤枝明誠 SC	2
6	MF	鈴木 周太	エスパルス SS 榛原	2
7	MF	渡部 亮平	藤枝明誠 SC	2
8	MF	八木 勇輔	藤枝明誠 SC	2
9	MF	小山 秀和	相良中学校	2
10	FW	名波 瞭太	エスパルス SS 榛原	2
11	FW	中山 大地	藤枝明誠 SC	1
12	MF	原口祐次郎	藤枝明誠 SC	1
13	MF	齋藤 茂成	川根中学校	1
14	FW	松浦 拓馬	藤枝明誠 SC	1
16	GK	山村 僚	エスパルス SS 藤枝	2

※学年は平成17年度



静岡県選抜 U-13 の中西部勢			
位置	氏名	所属チーム	
DF	笹原 佑介	藤枝明誠 SC	
MF	海野 智之	藤枝東 FC	
MF	長田 圭介	藤枝東 FC	

写真左から海野智之、笹原佑介、長田圭介



静岡県トレセン U-12 の中西部勢			
位置	氏名	所属チーム	
DF	鈴木 雅貴	焼津 JFC	
DF	池内 雅樹	FC 島田	
DF	伊藤 隆	榛原 FC	
MF	貞本享四郎	FC 島田	
MF	川島はるな	藤枝 FC	
GK	前原りんご	榛原 FC	

写真左から伊藤隆、池内雅樹、鈴木雅貴、貞本享四郎、川島はるな、前原りんご

## 新たな挑戦

中西部ヤングサッカーニュース 編集委員長 滝本 義三郎

2006年、ドイツワールドカップに日本代表が3度目の出場に「サッカーの町藤枝」で育った長谷部選手22歳(浦和レッズ)が日本代表として最終候補を目指している。特に小学生年代から長谷部選手のような選手を育成を図って、当地域から長谷部選手のような選手を育成しようという目標を掲げている。そして、サッカーが「一丸となって子ども達の夢の実現をめざす内容の新聞作りを目指す」という目標を掲げている。

## 県選抜 U-13 で 6名、県トレセン U-12 で 6名 中西部勢が出場

この大会ではU-14の部は女子2名を含む6名が選抜された。U-13の部には静岡県選抜U-13、U-12と、それぞれ一つ下のカテゴリーの選手たちが参加した。その中に中西部勢では、県選抜U-13で3名、県トレセンU-12で6名が選抜された。

この大会ではU-14の部は女子2名を含む6名が選抜された。U-13の部には静岡県選抜U-13、U-12と、それぞれ一つ下のカテゴリーの選手たちが参加した。その中に中西部勢では、県選抜U-13で3名、県トレセンU-12で6名が選抜された。

## 第18回 ジュビロ磐田ユース 地区代表選手大会 中西部各地区U-13が参加

各地区のトレセンや県選抜などが参加するジュビロ磐田ユース地区代表選手大会が、3月24日から26日まで行われ、U-14の部まで行われ、U-13の部は中西トレセン、U-13の部には焼津・大井川、藤枝、榛原の3地区のトレセンが出場した。

U-14の部の中西部トレセンは、予選リーグで1勝3敗のブロンク3となり5位(7位リーグ)に進んだ。そこで2戦した勝ち星をあげられず、全体の7位で終わった。またU-13の部では、中西部内の各地区トレセンは、残念ながらいずれも上位に勝ち進むことができなかった。



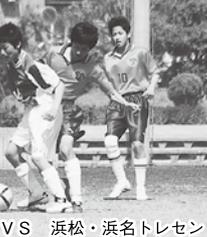
藤枝トレセン VS YJSS 磐田

U-14の部 最終順位	
順位	チーム名
1	ヤマハジュビロ磐田
2	西部選抜
3	ヤマハジュビロ浜北
4	西部トレセン
5	静岡トレセン
6	静岡県選抜U-13
7	中西部トレセン
8	ヤマハジュビロ掛川
9	沼津トレセン
10	富士トレセン



焼津・大井川トレセン VS 裾野トレセン

U-13の部 最終順位	
順位	チーム名
1	静岡トレセン
2	ヤマハジュビロ磐田
3	ACNジュビロ沼津
4	ヤマハジュビロ浜北
5	沼津トレセン
6	ヤマハジュビロ掛川
7	静岡県トレセンU-12
8	富士トレセン
9	浜松・浜名トレセン
10	磐田トレセン
11	藤枝トレセン
12	焼津・大井川トレセン
13	裾野トレセン
14	YJSS 磐田
15	榛原トレセン



榛原トレセン VS 浜松・浜名トレセン

## 技術委員会

財静岡県サッカー協会 中西部支部技術委員長 田村 和彦

今年度からのヤングサッカーニュースに、技術委員会からのコラムを設けていただくことになりました。3年ほど前には、6回にわたって、特にジュニアユース年代に焦点をあてての課題や要望等を記載したが、投げ掛けたことが終わってしまっただけで終わってしまっただけという反省がある。そこで、今回は、年間を通して行なわれる各種級コーチ養成講習会についての変更点についてのお知らせである。3月28日に実施された会議での静岡県としての方向性は次のとおり。

- ◆平成19年度(来年度)より新カリキュラムによる講習内容に変更されるため、18年度はその準備期とし、新インストラクターの養成と指導方針の研修等にあてる。
- 【具体的な変更点】
- ①平成18年度は、公認C級講習会のみ実施する。公認D級は実施しない。
- ②受講資格は、平成17年度までに公認D級を取得済みの者に限る。
- ③受講生が15名以上集まらなければ講習会の実施は見送りとする。
- ④平成19年度より、公認C級の受講希望者は公認D級の取得を義務付ける。17年度までにD級を取得されている方が、19年度のC級受講が可能であるが、受講料の中の新教本及びVTR代金に免除はない。

★不明な点については、藤枝明誠高校の田村まで問い合わせいただきたい。また、実施要項については、5月号に掲載する予定。

## 委員会だより









中西部

# ヤングサッカーニュース 2006 9

発行責任者/財 静岡県サッカー協会中西部支部支部長 杉本直己 企画構成編集責任者/滝本義三郎  
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

第61回国民体育大会サッカー競技

第27回 東海ブロック大会

国民体育大会の東海ブロック大会が8月19日、20日に岐阜県で行われた。静岡県は成年男子、成年女子、少年男子の全種別で本大会の出場権を獲得した。

### 成年男子

三重県と対戦した初戦は決定機を逃して共に無得点のままPK戦に入り惜敗した。第2代表決定戦進出をかけた岐阜県との一戦は、前半3分の平のゴールが決勝点となり、本大会への望みをつないだ。そして、第2代表決定戦は、またも三重県と対戦、押し気味に進め、29分に先制した静岡は32分にスルーパスを受けたが、そして後半4分にPKを河村が決めて3点を奪い快勝。2年ぶりに本大会の出場権を手に入れた。

### 成年女子

初戦の愛知県戦を前半29分の得点で勝利すると、第1代表をかけた三重県と対戦した。三重はなでしこリーグ伊賀FCのみの単独チーム。前半15分にミドルシュートで先制するも4分後に同点されると、後半は3点を奪われ敗戦。また代表決定戦に回った。また愛知県との対戦となった決定戦は、前半9分に先制。21分の相手PKのピンチを守り切つて勝利し、2年ぶりの本大会出場を決めた。

### 少年男子

第1代表決定戦 三重県 4-1 静岡県  
第2代表決定戦 静岡県 1-0 愛知県

### 少年女子

第1代表決定戦 三重県 4-1 静岡県  
第2代表決定戦 静岡県 1-0 愛知県



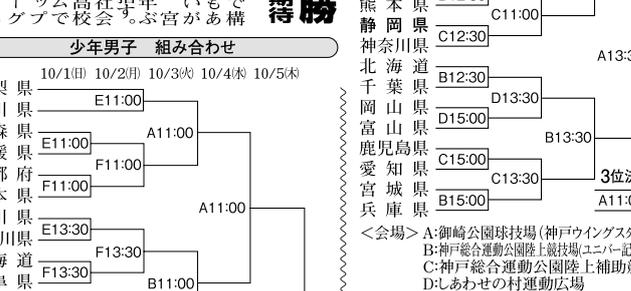
成年男子静岡県選抜



成年女子静岡県選抜



少年男子静岡県選抜



少年女子静岡県選抜

静岡県 全種別出場

### 目指せ優勝

兵庫県で開催される第61回国民体育大会のサッカー競技は10月1日に開幕する。静岡県は2年ぶりに成年男子、成年女子、少年男子の全種別で本大会出場する。成年男子は今年も選手を公募で集め、セレクションを重ねた中から選出された選手たちで、日本フットボールリーグに加盟するチームの選手で構成する県などもあり、女子も厳しい戦いが予想されるが、宮内省の優勝を目指す。成年女子は社会人、大学生、高校生との混成チームである。日本トップレベルに加盟する

選手への参加資格が16歳以下に変更になった今回、本大会のチーム数も32から24に縮小され、東海の出場枠も3から2に減った。そこで東海U-16リーグの前期結果による1位と2位が対戦し、その勝者が第1代表、敗者3と3位対4位の勝者が対戦し、その勝者が第1代表となる。第2代表は3点を奪われ敗戦。また愛知県との対戦となった決定戦は、前半9分に先制。21分の相手PKのピンチを守り切つて勝利し、2年ぶりの本大会出場を決めた。

位置	氏名	登録チーム
1 GK	大塚 智紀	芙蓉クラブ(藤枝東高出身)
2 DF	植松 弘樹	芙蓉クラブ(藤枝東高出身)
3 DF	伊藤 圭佑	芙蓉クラブ
4 DF	大森 敬之	矢崎ハルシテFC
5 MF	増田 翔	静岡銀行(大宮中出身)
6 DF	深澤 祐太	静岡FC
7 MF	河村 憲生	藤枝市役所
8 MF	牧野 直樹	中央防犯
9 MF	大内 真	静岡FC
10 FW	佐野 伸介	芙蓉クラブ
11 DF	大内 健	静岡FC
12 GK	秋山 大介	ヤマノエ崎(藤枝東高出身)
13 FW	田中 恒太	静岡産業大学
14 FW	平 憲人	藤枝市役所
15 FW	玉井 大介	ヤマハ発動機
16 MF	中田 優吾	ヤマハ発動機(高田北中出身)

対戦。23分に増田のパスを受けた杉山がドリブルで抜けた。延長戦に入り、後半に同点とされ延長戦に入ると共に決まされ、延長後半もロスタイム突入のその時、増田のストロークから大塚がセンターリング、それを鎌田が押し込んで決勝ゴールを挙げた。年代が変わった今回も本大会の出場を決めた。

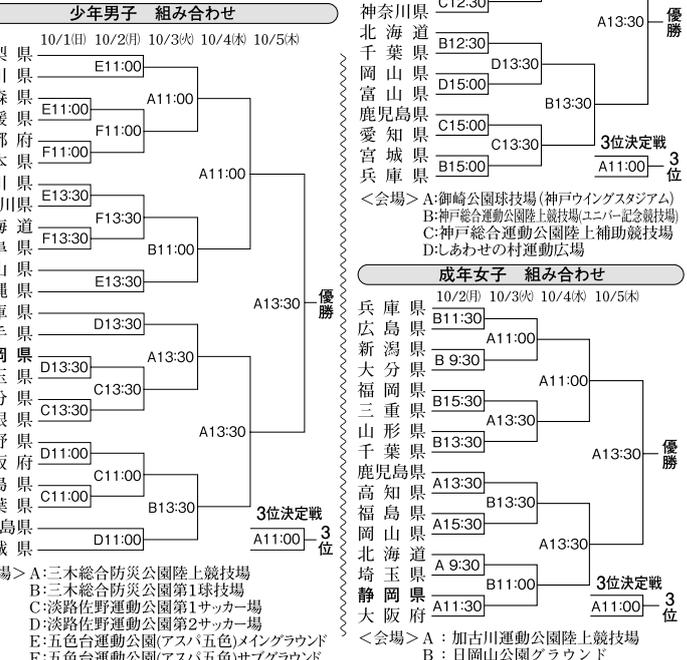
位置	氏名	登録チーム	学年
1 GK	大畑 拓也	ジュビロ磐田ユース	1年
2 DF	松本 陽介	清水商業高校	2年
3 DF	鍋田 圭吾	清水エスパスユース	2年
4 DF	井上 麦	ジュビロ磐田ユース	1年
5 DF	松井 優人	ジュビロ磐田ユース	1年
6 MF	増田 誠也	清水商業高校(市島中出身)	2年
7 MF	吉田 豊	静岡学園高校	2年
8 MF	石神 幸征	藤枝東高校	2年
9 MF	佐野 傑	清水エスパスユース	1年
10 MF	井戸 康雄	常葉学園橋高校	1年
11 MF	小林 勇輝	藤枝東高校	1年
12 GK	井川 貴光	浜松開誠館高校	1年
13 MF	山本 浩佑	ジュビロ磐田ユース	1年
14 MF	大坂 和慶	清水東高校	2年
15 FW	杉山 健太	清水商業高校	1年
16 FW	鈴木 翔梧	ジュビロ磐田ユース	1年

今年の夏は藤枝順心高校が全国大会で初優勝した。選手と比較して劣っていた。選手指導者としては夢の実現に歓喜したと思う。また、藤枝市役所の全国制覇も厳しく練習環境の中で見事成果があった。ワールドカップが終わり、注目はオシムジャパンの采配。その一員に長谷部誠選手が選出された。藤原道生選手の活躍は5輪代表候補に、島田出身の山本真希選手、焼津出身の佐野克彦選手はユース代表候補で破って優勝した時は、藤枝市選抜チームが全日本少年大会で準優勝し、藤枝中央少年大会で優勝した。藤枝中央選手が県大会で優勝した。藤枝は全日本ユース選手権で初優勝した時も中心が藤枝出身の選手であった。正中に小中高の連携であった。この夏、岐阜県内の招待で某中学校に帯同した。当地の選手達に連れをとる地域への対戦技術やことになる。

## 新たな挑戦

中西部ヤングサッカーニュース 編集委員長 滝本 義三郎

～3・4種年代の競技力向上の現状を見て～  
この夏、岐阜県内の招待で某中学校に帯同した。当地の選手達に連れをとる地域への対戦技術やことになる。





中西部

# ヤングサッカーニュース 2006 11

発行責任者/財静岡県サッカー協会中西部支部支部長 杉本直己 企画構成編集責任者/滝本義三郎  
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>

**藤枝順心高校 初優勝**

全日本女子サッカー選手権大会東海予選第28回大会で、藤枝順心高校が初優勝を挙げた。大会は10月29日にエコパスタジアムで行われ、静岡県代表の藤枝順心高校が優勝を決めた。初の全日本大会出場を決めた。

今回の東海地域からの全大会出場枠は2チーム。その出場権がなかった初戦の相手は三重県代表のIFCフロイライン。互いにス

**第29回 東海女子サッカー選手権大会**

全日本女子サッカー選手権大会東海予選第28回大会で、藤枝順心高校が初優勝を挙げた。大会は10月29日にエコパスタジアムで行われ、静岡県代表の藤枝順心高校が優勝を決めた。初の全日本大会出場を決めた。

**第28回 全日本女子サッカー選手権大会**

12月10日から始まる全日本女子サッカー選手権大会に、東海大会を制した藤枝順心高校が初出場する。全日本大会の代表16チームに、東海大会の代表16チームが参加し、32チームで争われる。1回戦は地域代表同士の対戦となり、2回戦からなでしこリーグ2部のチームが、3回戦でなでしこリーグ1部のチームが登場する。そして決勝は

**試合結果**

藤枝順心高校 VS IFCフロイライン

1 0  
3 0  
1 1  
2 2

藤枝順心高校 勝利

み勝ち越し、これが決勝点となつて決勝進出と同時に全国的切符を手にした。決勝の相手は昨年のこの大会で敗れた名古屋FCレディース。最終、優位に進

**第2次リーグ試合結果(中西部勢のブロックのみ)**

ブロック	藤枝東	清水東	翔洋	袋井	勝点	得失点差	順位
A	●0-1	○1-0	○1-0	○6-1	9	7	1
B	●0-1	△2-2	△2-2	○2-1	4	0	3
C	●0-1	△2-2	●1-2	○5-1	4	3	2
D	●1-6	●1-2	●1-5	○0-0	0	-10	4

**藤枝順心高校 VS IFCフロイライン**

のゴールで前半に3得点。後半も北原と再び佐伯が決めて2点を追加し、快勝で初優勝に輝いた。

準決勝は昨年と同じ浜名が相手。藤枝東は序盤からボールを支配し浜名ゴールを襲う。が決定的なシュートやPKのチャンスを得点に結びつけられ前半は終える。後半になり試合は

**新たな挑戦**

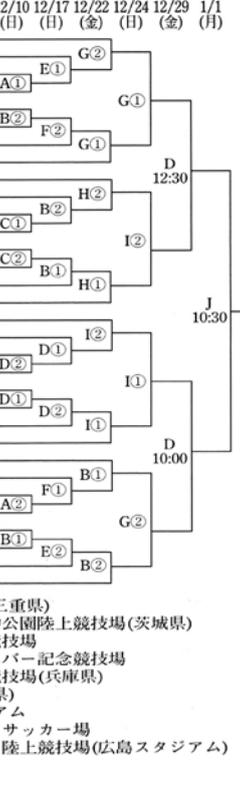
藤原サッカー協会 理事長 遠勢 栄太郎

藤原支部は南北に広大な地域であったが、町村合併により、藤原地区一市一町になる方向に向かい、登録選手も減少するが、行政との連携で小回りの利く体制にしていきたい。

県の体育協会では、2、4種、キッズ年代が統一された体系のもとでの育成システムが必要であり、同時にだれもが、サッカーをプレーして楽しむ、見て楽しむ環境を作っていく。文化となつて根づいてもらいたい。スポーツ全般の「しずおか型地域スポーツクラブ」を進めている。それを牧之原市の藤原地区でモデル事業として平成18年、19年に実施して、平成20年には牧之原市全域で活動を進めている。既存のクラブチームやスポーツ少年団などを継続しながら、地域住民が主体となって育成できる環境を作る事を協会と行政が協力して実現させたい。

最後に藤原支部内の芝グラウンドで園児からシニアまで幅広い年齢層のサッカーができる環境を作る事を協会と行政が協力して実現させたい。

今年、静波体育館で協会、教育委員会、高校女子、少年団の指導者他関係者が、幼稚園児と小学生2年生にサッカー教室を週一回3ヶ月間実施している。ゴールデンエイジと呼ばれる年代から高校までの一貫した指導が可能となり、個人の能力を高め、高校生代で活躍できる選手を育成して活躍指導者のひとりとして、藤原川崎出身で北京オリンピック代表候補の枝村匠馬選手(清水エスパルス)を指導してきた小池勝彦氏が、少年団の子供たちに、ボールを遠くに蹴るだけな少年団員でなくともできるフライングでゴールは回れない、入団時から強く言っていた事を思い出した。



**第28回 全日本女子サッカー選手権大会**

**藤枝順心高校 初出場**

12月10日から始まる全日本女子サッカー選手権大会に、東海大会を制した藤枝順心高校が初出場する。全日本大会の代表16チームに、東海大会の代表16チームが参加し、32チームで争われる。1回戦は地域代表同士の対戦となり、2回戦からなでしこリーグ2部のチームが、3回戦でなでしこリーグ1部のチームが登場する。そして決勝は

**決勝トーナメント組み合わせ及び試合結果**

11/19 (H) エコパスタジアム

4 0 0 3 2 0 1 2

常葉学園 磐田東 東海大翔洋 静岡学園 藤枝東 清水商業 加藤学園 浜名

**藤枝東 VS 浜名**

**藤枝北 VS 静岡学園**

**藤枝明誠 VS 常葉学園**

中西部

# ヤングサッカーニュース 2006 12

発行責任者/財静岡県サッカー協会中西部支部支部長 杉本直己 企画構成編集責任者/滝本義三郎  
中西部支部ホームページアドレス <http://www3.tokai.or.jp/sfa-chusei/>



藤枝東 VS 静岡学園

藤枝東は前半6分にFKからクリアボールを拾われ、先手を許してしまっが、その後攻勢に出て、何度か静岡学園ゴールを脅すが、13分には決定的な場面を作

### 第56回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

全国高校サッカー選手権大会は11月19日に静岡スタジアム・エコパで決勝戦が行われ、藤枝東は静岡学園と対戦し、1対2で惜しくも敗れ、全国大会出場はならなかった。

### 第56回 全国高校サッカー選手権大会 静岡県大会

東3年の3選手が、優秀ゴールキーパーに藤枝東3年の村松大介が選出された。また、藤枝東高校はフェアプレー賞を受賞した。



GK 村松大介 (藤枝東3年)



MF 山田大記 (藤枝東3年)



MF 原田圭輔 (藤枝東3年)



DF 三上佳貴 (藤枝東3年)

### 技術委員会

財静岡県サッカー協会 中西部支部2種技術委員 松永 一成

### 技術委員会

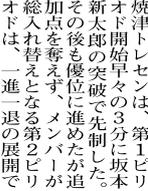
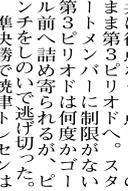
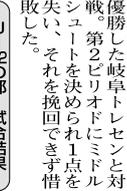
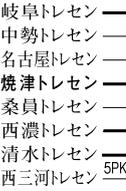
高校サッカー選手権は、高校3年間の総決算とも言える大会である。総体では、カウター攻撃とセットプレーが勝負のポイントとなっていたが、選手権では、ほとんどのチームがカウター攻撃に対するリスクマネージメントを意識するようになっていた。

### ベストイレブン

表彰選手

### 技術委員会

勢で遅れてチャージするようなフアールが増え、相手にセトリブルのチャンスを与えたり、フアールトラップがチームに大きな影響を与えたりもしていた。



### 新たな挑戦

サッカー界の第一線で活躍している島田出身者を紹介します。

### 新たな挑戦

島田市サッカー協会 理事長 鈴木 民男

サッカー界の第一線で活躍している島田出身者を紹介します。

島田市サッカー協会 理事長 鈴木 民男

### 第10回 JOCジュニアオリンピックカップ 全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

Aグループ	日テレ・メニーナ(関東1)
Bグループ	豊田中央工業(四国)
Cグループ	豊田中央工業(四国)
Dグループ	豊田中央工業(四国)

### 1次ラウンド(Dグループ)

日程	時間	対戦チーム	会場
1/3(水)	11:00	浦和レッズJYー藤枝順心	灘崎
1/3(水)	13:00	北海道文教大明清ーフライアFC	灘崎
1/4(木)	10:00	浦和レッズJYー北海道文教大明清	県補助
1/4(木)	14:00	藤枝順心ーフライアFC	灘崎
1/5(金)	10:00	藤枝順心ー北海道文教大明清	神崎山
1/5(金)	12:00	浦和レッズJYーフライアFC	神崎山

### 決勝ラウンド

1/7(日) 10:30  
1/8(祝) 11:00  
13:00



### 第3回NHグループカップ 東海ユースU-11・U-12 8人制サッカー大会

焼津トレセン 第3位

財静岡県サッカー協会 4種指導者全体研修会 田嶋幸三 講演